

平成30年9月7日(金) 13004号



株式会社 日刊金属

本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832

東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)

EMail info@nikkankinzoku.co.jp
 WebPage https://nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

7月貿易統計

銅は中国向け大幅減続く

非鉄金属スクラップ輸出

財務省が発表した2018年7月の貿易統計によると、非鉄金属スクラップの輸出数量で銅スクラップは前年同月比18.6%減少した。

銅スクラップの7月の輸出数量は2万5,469トン。最大の輸出先である中国向けが30.8%の大幅な減少となった。輸入規制の厳格化で品の選別強化が引き続き影響している。香港向けも62.0%のマイナスだった。一方、マレーシア向けは44.7倍の2,854トン、ベトナムは185倍の1,855トンで、引き続き東南アジアへの流出がみられた。ただ、マレーシアは前月比では27.0%減少した。

18年7月スクラップ輸出統計

品目	輸出数量(トン)	キロ当たり単価(円)
銅	25,469	293.1
	▲18.6	23.5
アルミニウム缶	6,217	168.2
	44.2	17.0
その他アルミニウム	8,155	164.0
	▲10.0	34.3
鉛	170	262.4
	2.5倍	49.0
ステンレス	16,788	133.8
	23.1	29.7

下段は前年同月比(%) 下段は前年同月比(円)

▲はマイナス

社会の発展とその未来に
 テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしい KYOWA のエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

http://www.kyowadensen.co.jp/



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番

TEL(0729) 91-0818 (代) FAX (0729) 91-4470

アルミ缶スクラップは6,217トンで、前年同月比44.2%増加。輸出先の大部分を占める韓国でのスクラップ需要の伸びを反映した。一方、その他アルミニウムスクラップは10.0%減の8,155トンだった。鉛スクラップは2.5倍の170トンだった。

ステンレススクラップは、前年同月比23.1%増の1万6,788トンだった。

キログラム当たりの輸出単価は前年比で堅調に推移。銅スクラップは293.1円で、前年同月から23.5円高。アルミ缶スクラップは168.2円で同17.0円上昇。その他アルミニウムスクラップは前年比で34.3円高い164.0円。鉛スクラップは226.8円で、上昇幅は49.0円となった。ステンレススクラップのキロ当たり輸出単価は133.8円で、29.7円上昇した。

お詫び

台風21号の影響で、配達に遅れが生じている地域や配達できなかった地域がございます。ご理解の程をお願い申し上げます。



https://nikkankinzoku.co.jp/

日刊金属の既刊号等を収録しています。

日刊金属
 Web Journal

DOWAエレクトロニクス

近赤外LEDチップを開発

世界トップクラスの出力

DOWAエレクトロニクス（鈴木浩二社長）は、世界トップクラスの6.8mWの出力を出す近赤外LEDチップの開発に成功、サンプル提供を開始した。1,300nmの中心波長帯において、同社の従来比で3.5倍となる。

新たに開発した中心波長1,300nm帯の近赤外LEDチップでは、高出力化と小型化を両立しながら、センサ用途に必要な上面方向への光出力を大幅に向上させることが可能となった。

LEDを用いた各種光センサのうち、波長帯800nm～2,000nmの近赤外光は、生体への透過性が高いことから、農作物や食品の分析、医療やヘルスケア分野への応用が進められている。市場の拡大が見込まれるヘルスケア分野においては、センサにLEDを用



1,300nm帯の近赤外LEDチップ

から、農作物や食品の分析、医療やヘルスケア分野への応用が進められている。市場の拡大が見込まれるヘルスケア分野においては、センサにLEDを用

いることにより、採血を必要としない血糖値測定の実現などが期待されている。同社は今後、新技術を中心に波長1,450nm帯、1,650nm帯にも応用し、ラインナップの拡充を進めていくとしている。

世界を結ぶ循環流通サービス

原料から製品まで

Ogico OGIYARI Corporation

銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号
tel:06-6444-1521~1530東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地
tel:03-5282-4800名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号
tel:052-571-2005海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム<http://www.ogico.co.jp>

豪：鉱山技術や冶金を対象とした
豪大学学部への入学生急減に対する
鉱山会社の懸念

2018年8月29日付の地元メディアによると、豪州の大学における鉱山技術や冶金を対象とした学部への入学者数がここ数年急減しており、必要とされる卒業生の4分の1にも満たないという予測もあることから、鉱山会社が将来の技術者不足に懸念を抱いている。

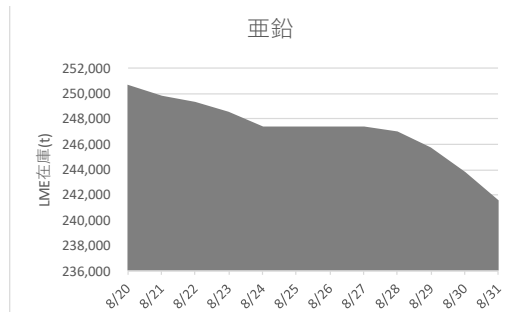
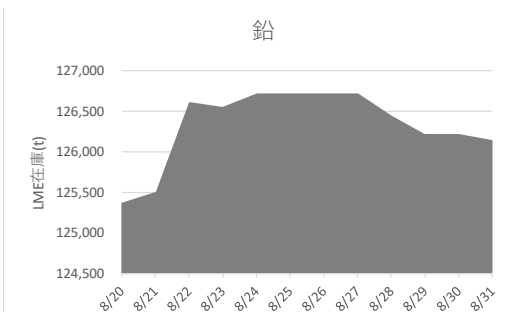
豪州鉱物資源評議会（MCA）は、豪州では毎年200人の鉱山エンジニア学部の卒業生が必要とされ

るにもかかわらず、卒業生は2017年の171人から2020年は47人にまで激減する見込みであると指摘。

South32社のKerr CEOは取材に対し、若者のライフスタイルの変化や情報技術の発展などにより、昨今職業の様相が様変わりしてきたと指摘し、South32社はデータサイエンティストも必要であるが、引き続き鉱山・冶金技術者も必要としている。

学部への入学者の減少は、資源業界の5年後、10年後に大きく影響してくる可能性があり、資源業界は自身をより良く宣伝し、学生に資源産業の重要性を理解してもらえるよう努力をする必要がある、とコメントした。

LME認定倉庫在庫量推移 8月20日～8月31日（現地）



田中貴金属工業

銀メタル全面フィルム形成技術を開発

銀ナノインク70°C低温焼結

田中貴金属工業（田苗明社長）は、2種類の新技术を開発したと発表した。150度以上の高温でしか焼結できなかった銀ナノインク焼結を70度の低温で可能にした配線形成技術、そして従来のエッチングプロセスに対応した銀メタル全面フィルム形成技術。スマートフォンのタッチパネルや有機ELディスプレイなどの用途で薄型化、フレキシブル化、高画質化に貢献する技術と同社は強調する。

低温焼結—ナノ銀印刷方法と称する低温焼結技術は、70度の低温焼結でも高温焼結と同等の50マイクロオームセンチメートル以下の抵抗値が得られる。これにより、比較的熱に弱いPETフィルムなど、印刷先の有機材料選択の自由度が高まる点を同社は特長として指摘。有機発光素子などを傷めることがなく、高画質ディスプレイの安定生産にも寄与する。また、銀ナノ

粒子を数層から数十層ほど積み重ねた薄膜構造のため、従来品よりも折り曲げ特性の改善も期待できるとしている。

銀メタル全面フィルム形成技術は、現在のタッチパネルなどに多く採用されている酸化インジウムスズ（ITO）と同等以上の光透過率、面抵抗値の物理特性を持つ。不要な薄膜を除去する工程のエッチングに対応可能な銀メタル全面フィルムを形成できる。配線形成の際には既存のエッチングプロセスを活用できるため、設備投資などにかかるコストを抑えることもできる。

同技術で形成された銀メタルメッシュは、ITOをエッチングした透明電極と同等の電気抵抗を持ちながら折り曲げ特性・透明性向上による高画質化が期待できると同社は説明する。

「CSR報告書2018」を発行

住友電工

住友電気工業（井上治社長）は、企業の社会的責任（CSR）の観点から同社グループの取り組みをまとめた「CSR報告書2018」を発行した。

CSR報告書2018では、CSR重点5分野（品質・サプライチェーン・人材・環境保全・社会貢献）の各重点テーマについての取り組み状況を報告。また、2018年度に新たに策定した中期経営計画「22VISION」についても掲載した。

報告書では、CSRの取り組みを環境面と社会面の観点で報告。社会面では、長時間労働の是正の推進例として、時間外労働の削減と有給休暇の取得推進を掲げ、その本質である生産性の向上をターゲットに取り組んでいるとしている。

また性別や障がいの有無に限らず、従業員1人1人の事情に応じ多様な働き方を選択できる企業を目指し、より時代に合ったダイバーシティマネジメントを推進していく方向を強調。さらに、取引先との健全なパートナーシップを構築するためのCSR調達も強化していく姿勢を示した。

CSR重点分野、重点テーマについては、新中期経営計画の策定に合わせて一部を見直すとともに、22年に向けての主要目標を新たに設定し、今後5年間に取り組む方向についても紹介している。

CSR報告書2018は、同社ホームページ「<http://www.sei.co.jp/company/press/2018/08/prs075.html>」で閲覧可能。

日刊金属

外電配信料
(税別)

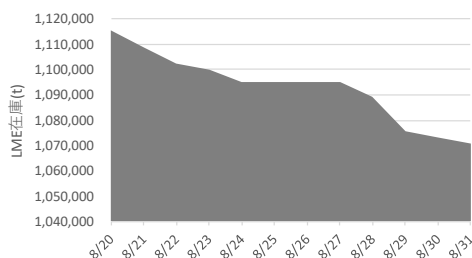
6 ヵ月：42,000 円

12 ヵ月：84,000 円

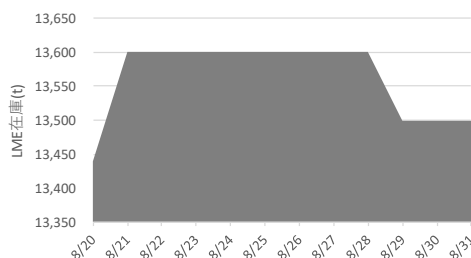


LME認定倉庫在庫量推移 8月20日～8月31日（現地）

アルミ



アルミ合金





銅建値は1万円引き下げの70万円

9月の月内建値平均は70万1,600円

JX金属は6日、電気銅建値を1万円引き下げ70万円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は70万1,600円。6日入電のLME銅相場のセツルメントが5,850.00ドル、5日の東京市場の米ドルTTSレートは112.26円。この値で換算した採算価格は、65万6,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万3,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2018年

□ 4月	760(2)770(6)790(11)770(13)790(19)800(25)	平均778.5
□ 5月	790(7)800(14)810(23)790(29)	平均797.8
□ 6月	780(1)810(5)840(7)810(19)790(22)	平均811.5
□ 7月	780(2)750(5)730(12)720(20)730(25)	平均740.4
□ 8月	750(1)730(3)720(8)710(15)690(20)700(23)720(28)	平均716.0
□ 9月	710(3)700(6)	平均701.6



黄銅削粉買値は6円引き下げ512円

関西の黄銅棒大手N社と三菱伸銅は6日、黄銅削粉買値を6円引き下げの512円にすると発表した。今月2回目の改定。

故銅市況

6日入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場の直物前場売値が、前日の5,823.00ドルより27.00ドル高の5,850.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の5,817.00ドルより40.00ドル高の5,857.00ドル。カーブ取引は前日の5,815.00ドル～5,816.50ドルより55.50ドル高の5,870.50ドル～5,871.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)の銅相場(9月限)は、前日の258.35セントより0.90セント高の259.25セント。SHFE(上海先物取引所)の銅相場(9月限)は、前日の4万8,030元より610元安の4万7,420元。

6日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.52円より0.26円の円高ドル安で1ドル=112.26円。NYカーブLME先物比は9.00ドル高。6日に入電したLME銅相場のセツルメントは5,850.00ドル。この値と6日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算価格は、前日の69万5,000円より1,000円高の69万6,000円。この日、電気銅建値は70万円に引き下げられた。

為替動向

5日から6日午前にかけての外国為替市場で、円相場は1ドル=111円台半ばでの値動きが続いた、

6日の東京外国為替市場、午前9時の気配値は、1ドル=111.43円～111.46円、前日の17時時点比0.02円の円高・ドル安。

5日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は、前日の同時刻比0.20円の円安・ドル高、1ドル=111.50～111.60円だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前日比0.05円の円安・ドル高、1ドル=111.48円～111.58円で取引を終了した。

英国の欧州連合(EU)離脱問題で、当事者の英国とEU加盟国のドイツが譲歩したと報じられた。英国離脱交渉が前進するとの見方から、ユーロが主要通貨に対して反発。円は対ユーロで下げる中で対ドルでも下落した。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

現地時間5日から北米自由貿易協定(NAFTA)見直しをめぐる米国とカナダの協議が始まり、行方を見極めたいとの思惑から持ち高を一方向的に傾ける動きは限られた。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.44円～111.76円だった。

東京市場では、取引の手掛かりに乏しい中、円相場は小幅な値動きとなった。東京株式市場で日経平均株価が100円を超える下げで始まったことで、リスク回避の円買いも出ているもよう。

故銅直納問屋筋の平均値頃感(単位は千円)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が579～584、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは560～565、並銅は499～504、込銅(高品位=約97%)は459、セバは493～498。コーベルは要り用筋で424、それ以外は416ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋379、それ以外362～387どころの値頃。並青銅鋳物削粉は433～438どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が562～567、上銅新くずが549～569、普通上銅が516～526、2号銅線が522～532、並銅が487～488、込銅(90-93%)が446～413、下銅が292～342、セバが460～470、コーベルが416～456、黄銅棒地が412～417、黄銅削粉が320～367、黄銅ラジが371～379、交叉ラジが315～326、黄銅銅鋳物が354～361、送りが160～175、上青銅鋳物が443～459、並青銅鋳物が435～448、上青銅鋳物削粉が440～459、並青銅鋳物削粉が433～437どころ。



LME銅は4営業日ぶり反発、値動きは小幅
ドル高一服も新興市場の乱高下で上値の重い展開
カーブ取引も反発 COMEX銅相場も小反発 SHFE銅相場は続落
LME非鉄相場はまちまち 材料乏しく方向感を欠く展開
ニッケルは公式値ベースで6営業日の続落も午後の相場で買い戻る

6日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の5,822.50ドルより27.25ドル高の5,849.75ドル。3か月物も、前日の5,848.50ドルより19.00ドル高の5,867.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、前日の26万3,000トンより約1,000トン減のおよそ26万2,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前日の258.35セントより0.90セント高の259.25セント。カーブ取引は、前日の5,815.00ドル～5,816.00ドルより55.50ドル高の5,870.50ドル～5,871.50ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万8,030元より610元安の4万7,420元。

錫は反発

LME錫相場の直物は、前日の1万8,737.50ドルより182.50ドル高の1万8,920.00ドル。3か月物も、前日の1万8,652.50ドルより210.00ドル高の1万8,862.50ドル。

鉛は続落

LME鉛相場の直物は、前日の2,085.75ドルより19.75ドル安の2,066.00ドル。3か月物も、前日の2,101.00ドルより22.00ドル安の2,079.00ドル。

亜鉛はまちまち

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,435.25ドルより1.00ドル高の2,436.25ドル。3か月物は、横ばいの2,426.75ドル。

アルミは反発 アルミ合金はまちまち 北米特殊アルミ合金もまちまち

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,039.75ドルより6.00ドル高の2,045.75ドル。3か月物も、前日の2,069.75ドルより6.75ドル高の2,076.50ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,510.00ドルより25.00ドル高の1,535.00ドル。3か月物は、前日の1,590.00ドルより35.00ドル安の1,555.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,605.00ドルより5.50ドル高の1,610.50ドル。3か月物は、横ばいの1,640.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ106万7,000トンより約3,000トン減のおよそ106万4,000トン。

日刊金属 既刊収録サイト 

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,462.50ドルより50.00ドル安の12,412.50ドル。3か月物も、前日の12,567.50ドルより72.50ドル安の12,495.00ドル。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(8月後半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(8月後半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=121円～123円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=127円～132円。

故銅・銅滓
アルミ原料

高価即金買入
 ——ご照会を乞う。

森下商店

大阪市西成区南津守 7-12-46
 TEL (06)6659-5577~8
 FAX (06)6659-5579

LME公式値 (単位:ドル) / 9月5日 (現地)

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	5,849.75	18,920.00	2,066.00	2,436.25	2,045.75	1,535.00	1,610.50	12,412.50
	前営業日比	27.25	182.50	▲ 19.75	1.00	6.00	25.00	5.50	▲ 50.00
先物	公式値	5,867.50	18,862.50	2,079.00	2,426.75	2,076.50	1,555.00	1,640.00	12,495.00
	前営業日比	19.00	210.00	▲ 22.00	0.00	6.75	▲ 35.00	0.00	▲ 72.50

海外非鉄金属相場

(9月6日 入電・現地 9月5日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 5849.5 5850.0 5857.0 5859.0
前日比 27.0 40.0
先物 5865.0 5870.0 5873.0 5875.0
出来高 138,805

錫 H G
現物 18915.0 18925.0 18850.0 18900.0
前日比 175.0 45.0
先物 18850.0 18875.0 18800.0 18850.0
出来高 4,509

鉛
現物 2065.0 2067.0 2072.5 2074.5
前日比 19.0 5.0
先物 2078.0 2080.0 2085.0 2087.0
出来高 47,702

亜鉛 S H G
現物 2436.0 2436.5 2444.5 2446.5
前日比 1.0 28.0
先物 2426.5 2427.0 2433.0 2435.0
出来高 95,214

アルミ H G
現物 2045.5 2046.0 2032.5 2034.5
前日比 6.0 3.0
先物 2076.0 2077.0 2064.0 2066.0
出来高 229,103

アルミ合金
現物 1530.0 1540.0 1526.5 1536.5
前日比 25.0 24.5
先物 1550.0 1560.0 1570.0 1580.0
出来高 101

北米特殊アルミ合金
現物 1610.0 1611.0 1609.0 1619.0
前日比 1.0 10.0
出来高 474

ニッケル
現物 12410.0 12415.0 12435.0 12460.0
前日比 60.0 75.0
先物 12490.0 12500.0 12525.0 12550.0
出来高 87,879

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント
銅HG 金 銀 プラチナ パラジウム
9月限 259.25 1194.9 1411.8 783.1 971.60
10月限 259.80 1196.1 1414.6 784.3 970.10
11月限 260.40 1198.8 1418.0 785.1 968.70
12月限 261.00 1201.3 1422.0 - 961.20
1月限 262.05 - 1425.5 787.1 -
前日比 0.90 2.2 5.7 6.1 6.30
出来高 96,501 208,926 66,013 - 4,931

採算価格
フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)
為替相場 LME (円ベース/キロ) COMEX 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
ドル・円 TTS
5850 18925 2067 2437 2046 12415 259 47420 14600 21265 19225
112.26 5888 2325 269 314 241 1594 686 786 242 353 319
-0.26 +5195 +15 -3 +0 +0 -9 +0 -9 -1 -7 -3

フリー・マーケット

米国生産者価格

銅(セント/ポンド)
銀(セント/オンス)HH社 1422.0

NY相場

取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

ロンドン相場(ドル)

金(オンス) 1196.7
アンチモン99.6%(トン) 8300 - 8500
ビスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 275 - 290
セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.50
コバルトカソード99.8%(ポンド) 32.50 - 34.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 330 - 340
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)

(5日) (6日)
相場 77.92 77.96
出来高 64 36
ドル建て価格 18800 18800
O D レート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.1448 4.1465
採算円/キロ 2337 2332
US\$採算円/キロ 2120 2115

L M E 在庫(トン)

在庫 増減
銅 262,100 ▲ 800
錫 2,915 ▲ 25
鉛 121,500 ▲ 425
亜鉛 236,900 ▲ 525
アルミ 1,064,450 ▲ 2,625
アルミ合金 13,500 0
北米特殊AL合金 150,820 ▲ 120
ニッケル 237,030 ▲ 954

コメックス銅在庫(トン)

189,050 ▲ 816
上海在庫(トン) 銅 138,001 ▲ 8,589
(8/31現在) アルミ 881,940 ▲ 13,940
亜鉛 29,936 ▲ 864
鉛 17,901 ▲ 376

NYカーブ

銅 5881.50 ~ 5882.50 42.50
アルミ 2059.00 ~ 2060.00 ▲ 3.00

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

銅 アルミ 亜鉛 鉛
9月限 47420 14600 21265 19225
10月限 47270 14645 20770 18665
前日比 ▲ 610 ▲ 115 ▲ 465 ▲ 250
出来高 30740 14680 18030 3500

非鉄金属製品相場

(9月6日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	◆ 930	◆ 960	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	◆ 940	◆ 970	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	◆ 1100	◆ 1160	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	◆ 1130	◆ 1150	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 790	◆ 830	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	◆ 900	◆ 960	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	◆ 910	◆ 960	アルミ箔0.007ミリ	945	◆ 935
銅線0.9ミリ	◆ 990	◆ 1020	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	◆ 910	◆ 960	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	◆ 1190	◆ 1200	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	◆ 795	◆ 820	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	◆ 820	◆ 840	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	◆ 975	◆ 1030	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	◆ 1390	◆ 1310	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	◆ 1340	◆ 1360	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	◆ 650	◆ 690	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	◆ 680	◆ 720	貴金属(一般小口向け)		
四角棒	◆ 710	◆ 750	白金(グラム)	◎ 3156	
鍛造用	◆ 690	◆ 730	パラジウム(グラム)	◆ 3866	
ネーパル	◆ 790	◆ 830	金(グラム)	◎ 4688	
高力	◆ 790	◆ 830	銀(キログラム)	◎ 58100	
黄銅線6ミリ	◆ 1025	◆ 1070	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)	
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1230	◆ 1290	金属ケイ素(99.99%未満)	242	
黄銅条1.5×100	◆ 785	◆ 830	モリブデン酸化物	2123	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1820	1800	タンタル	52613	
〃 バネ用0.3ミリ	2040	2010	マグネシウム	268	
リン青銅棒25ミリ	2070	2080	コバルト	10322	
リン青銅線3ミリ	2230	2210	インジウム	29583	
洋白板一般用1.0ミリ	2670	2620	銅合金地金	9月3日発表	
〃 バネ用1.0ミリ	2880	2840	(標準価格)	大阪	東京
減摩合金	9月3日改定				
(500kg以上、大口価格)					
1種	2635		BC 1種	775	—
2種	2565		2種	950	—
3種	2495		3種	990	—
4種	2200		6種	835	—
5種	2120		7種	865	—
7種	865		YBSC 3種	680	—
8種	780		LBC 3種	955	—
9種	700		PBC 2種	1010	—

合金鉄	7月輸入単価 (CIF)
フェロマンガ2%以上炭素含有	141
〃 その他	172.6
フェロシリコン55%以上	167
フェロクロム4%以上炭素含有	168
フェロモリブデン純分60%以上	2048
フェロバナジウム	5824
フェロニッケル33%未満	452.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

非鉄金属材料相場

		キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月6日調べ)		インジウム大口(99.99%)		40,000 ~ 44,000(1)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値	高値	安値
1トン以上外税持込											
1号銅線	◆622	◆619	電 気 銅	◎663	◎658	◎665	◎660				
2号銅線	◆562		電 気 亜 鉛	320	315	320	315				
上銅(新切)	◆594	◆593	蒸 留 亜 鉛	308	303	308	303				
雑ナゲット	◆532	◆534	ダイカスト亜鉛2種	260	254	260	254				
並銅	◆541	◆539	再生亜鉛(98%)	230	225	230	225				
下銅	◆514	◆510	電 気 鉛	290	280	290	285				
銅削粉	◆517	◆514	再生鉛1号	270	263	270	263				
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	273	258	273	258				
新切黄銅セバ	◆440	◆456	錫 1 号	2250	2200	2250	2200				
コーベル	◆428	◆433	アンチモン	1150	1100	1150	1100				
黄銅棒地	◆418	◆423	ニッケル(メッキ用)	◆1650	◆1600	◆1650	◆1600				
黄銅削粉	405	◆406	コバルト	9200	8900	9200	8900				
並黄銅	◆418	◆421	セレニウム	4200	4000	4200	4000				
黄銅ラジエター	◆301	◆299	ビスマス	1400	1300	1400	1300				
交叉ラジエター	◆355	◆340	カドミウム	500	450	500	450				
黄銅鑄物	◆416		水 銀	1800	1700	1800	1700				
山送り	◆196		アルミ地金99.70%	◆262	◆258	◆264	◆260				
上青銅鑄物	◆490		アルミ二次地金99%	207	202	207	202				
並青銅鑄物	◆476	◆482	〃 90%	200	195	200	195				
上青銅鑄物削粉	◆481	◆476	アルミ二次合金ADC12	316	311	319	314				
並青銅鑄物削粉	◆468	◆466	鑄物用 C2BS	341	336	343	338				
新切リン青銅(伸銅)		◆626	青銅合金地金3種	◆925	◆915	◆995	◆985				
〃 (鑄物)	◆601		〃 6種	◆805	◆795	◆825	◆815				
リン青銅削粉	◆502	◆496	ハンダ錫60%	1810	1770	1835	1805				
新切洋白(電子材)	◆524	◆506	〃 50%	1600	1550	1625	1595				
新切亜鉛	140	140	〃 40%	1445	1385	1405	1375				
ダイカストくず	125	125	減摩合金2種	2550	2520	2555	2525				
亜鉛ドロス	120	110	〃 4種	2185	2160	2190	2160				
上鉛	104	102	〃 7種	835	785	835	785				
電池巢鉛ケース込	40	37	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		60	65				
活字鉛	99	96	〃 ダライ粉			45	50				
新切アルミ1級	158	161	13クローム 新切			18	18				
新切サッシ1級	159	160	ハイス 9種			130	130				
新切合金1級	149	150	〃 ダライ粉			—	—				
機械鑄物1級	114	114									
ビス付サッシP	100	103									
合金削粉P	91	91									
込ガラP	81	83									
カン・バラ	74	78									